



木の香る都市づくり事業

モ ク キ チ

MOKU KICHI

江南市布袋町西布218

構造／木造平屋建て 延床面積／1,132㎡

開業／2024年10月23日

木材使用量／251.34㎡

(うち あいち認証材219.12㎡)

施主／名古屋鉄道株式会社

設計／飛騨五木株式会社

施工／株式会社井上工務店

2023年度木の香る都市づくり事業活用施設

布袋駅の高架下に新たに誕生した木の温かみのある木造の商業施設

旧布袋駅は100年近く愛された名古屋鉄道最古の木造駅舎であり、その魅力を継承することで、長く愛される新しい布袋駅のシンボルとなることを目指した施設。

愛知県産木材を使用した構造材を内外共に現しにすることで、駅舎からのも木造の構造体が視認でき、無機質なコンクリートの印象を和らげている。

共用部に設けるベンチなどにも愛知県産木材を使用し、鉄道加工によって守られた外部空間に、人だまりの空間を創出している。



写真提供 (3点) : 名古屋鉄道株式会社